

令和4年度 第2回 守山市男女共同参画審議会 会議録

日 時 令和5年2月28日（火） 午前10時から正午まで

場 所 地域総合センター 2階 研修室

出席委員 今井委員、大束委員、佐々木委員、里内委員、中井(佳)委員、中井(英)委員、服部委員、山岡委員、松井委員

欠席委員 田口委員、津田委員、中川委員

事務局 大隅課長、木ノ切参事

傍聴者 なし

会議次第

議題

- (1) 令和4年度男女共同参画事業の実施状況について
 - ・各種研修会等の開催結果について
 - ・女性・男性の悩み相談について
- (2) 守山市男女共同参画事業（令和4年度報告、令和5年度計画）について

会議要旨

内容	議事内容
1 開 会 あいさつ 2 議 事	大隅課長 大束会長

議事内容

発言者	議事内容
事務局	(1) 令和4年度男女共同参画事業の実施状況について 資料1に基づ
会長	き説明 子育てママの再就職応援セミナーのアンケート結果について、「仕事を辞めた時期について」、水色で示されているのは、「結婚前から働いていない」という事でよろしいか。25%が結婚前から働いていないという事になるが。
事務局	この25%は「その他」に該当するものであり、「その他」の理由は不明である。回答数は1件。全体の回答数が少ないため割合が高くなっている。ま

	た、第3回目のアンケートの同質問の水色部分は、「子どもの病気をきっかけに」という回答である。
会長	マジックパパの親子遊びのリピーター率は分かるか？アンケート結果を見ると、親子遊びに参加されている方というのは、比較的、家事育児を頑張っておられるお父さん方という事が言える。しかし、本来は頑張っていない方々にどう働きかけをするのかが必要ではないか。
事務局	何回目の参加かについて聞いていないため不明だが、毎年多くの申込があり抽選を行っているため、リピーター率はそう高くない。アンケート結果については、親子遊びに参加されている方に限定して実施しているため、意識が高いという偏りが出ている。
委員	地域研修会について、河西学区の西尾さん講演の「男女が生き生き輝く自治会」はどのような内容だったか？
事務局	ご自身の女性自治会長としての経験談をもとに自治会役員として女性が活躍する重要性についてお話いただいた。
委員	地域研修会は、7学区それぞれ工夫して実施されていて、テーマや講師選びなどご苦労いただきながら行っていると思うが、参加者の年齢層、男女比はどうか。どういった方が参加されているか。参加されている方は意識の高い方だと思うが、これも、足を運んでももらえていない層にどう啓発していくのかが大事だと思う。
事務局	男女比に偏りはなく、男性も女性も参加いただいている。年齢層は高い。参加者が、自治会役員や民生委員という役職の方が中心であるため、年齢層が高くなっている。
委員	守山学区も同じ傾向がある。広く呼び掛けているが、自治会の役員など充て職として参加されている方が中心であり、また、自治会の役員自体に若い方がおられないので、若い方の参加が少ない。
事務局	マジックパパのように親子で参加するようなものは、若い方の関心が高いが、研修会となると一気に参加者が減ってしまうのが現状。
会長	地域研修会のテーマを、例えば、“家族で取り組む防災・減災”や“親子で学ぶお掃除のコツ”など、“家族で〇〇”や親子で〇〇”とするだけで、若い方の参加に繋がるのではないか。

委員	テーマや講師は学区が決めているのか。
事務局	テーマは各学区で考えていただいているが、男女共同参画のテーマ選びも難しいことから、どんな事を学びたいかによってこちらからテーマや講師の紹介をさせていただいている。
副会長	色々な事業に関わらせていただいている中で、子どもをメインにしたものは参加者が多い。子どもを自宅に残して、または託して親だけ研修会に参加するというのは難しいかもしれない。そういう意味で子どもと一緒に参加できるような環境づくりが必要ではないか。託児となると難しいかもしれないが、子どもも連れて来て良いような受け入れ体制も必要なのかなと思う。
委員	自身も速野学区の研修会にPTA連絡協議会代表として参加したが、参加者は役員の方が中心だった。子どもを連れて参加された方もいたが、内容は大人向きなので子どもは難しかったと思う。全部が全部そうでなくてもいいと思うが、家族向きのものもあっても良いかも知れない。
事務局	親子で学べるテーマや講師も学区にご提案できるよう、情報収集をしていく。
委員	親子で参加できる講演会などと言っても実際は難しい。親子活動であれば良いが、子どもが講演をずっと聞くのはしんどい。
委員	男女共同参画というテーマが大きすぎるので、全部がそうでなくても良いが、中には家族向きにものも取り入れていったら良いのではないかな。
会長	学区単位での男女共同参画学習会の取組みは、他市ではあまりされていない中、守山市はすばらしい取組みをされている。身近に感じてもらえるテーマで、地域学習がより推進されることを期待する。
事務局	(2) 守山市男女共同参画事業（令和4年度報告、令和5年度計画） 資料2に基づき説明
委員	来年は、市民全員を対象としたフォーラムは実施されないのか。以前は、1～2月頃実施されていたように思うが。
事務局	令和元年度まで男女共同参画社会づくりへの認識と理解を啓発する目的に「もりやま・男女のきずな輝きフォーラム」を実行委員会形式で開催していたが、令和2年度から手法変更し、男性の家事・育児参画促進講座として実施している。

会長	男性の家事育児応援講座について、マジックパパの親子遊びはニーズが高いという事なので、回数を増やすなど検討されているのか。
事務局	一日で3回講座実施しているが4回とするのか、または受け入れ組数を増やすか等検討中である。内容を変えて定員を増やす事もできるが、親子で遊びを教えてもらえる点が人気であるため、同様の内容で参加者を増やす工夫をしていく。
副会長	例えば、会場を市民体育館のような広い場所にすると、一度に多くの方に参加していただけるかも知れない。
委員	親子遊びの日程は、令和4年度は日曜日開催だったが、令和5年度土曜日にした理由は。
事務局	参加しやすい日は様々なため、令和5年度は曜日を変えた。
委員	土曜・日曜とも仕事がある方は結構いると思う。例えば動画配信をしてもらえたら参加できない方も動画で楽しめるのではないかな。
委員	自分の同世代は、ちょうど家庭を持ったり子どもが出来たりする年代だが、家庭を維持していくためにどうしても仕事中心となり、家事育児に意識があっても、参加できないという人も多いと思う。
会長	そういった方に対しても、動画配信は有効ではないか。動画で見た翌年に、会場に足を運んでみようと思うお父さんが出てくるかもしれない。
事務局	ワイルド遊びやマジックショーの講座内容を後日動画配信する事を検討する。 3 その他について ・図で見る滋賀の男女共同参画推進状況 意見なし

意見交換

「守山市が目指す男女共同参画社会について」（ワークショップ）

【ワークショップ内容】

- ・第4次計画の課題および守山市の現状から、計画前期残り3年の中で、どこに重点をおいた施策を進めていけばよいか。
- ・令和5年度以降、こういった取り組みが必要か 等

【2グループ】

グループA：研修室

委員名：大束会長、今井委員、佐々木委員、中井佳苗委員、山岡委員

グループB：学習室

委員名：服部副会長、里内委員、中井英雄委員、松井委員

意見

<グループA>

- （課題）
- ・女性議員が少ない
 - ・企業の男性育児休業の取得率、意識は進んでいるか
 - ・イベント、講座の工夫はされているが、ターゲットはそこだけでいいのか
 - ・高齢者ほど男女共同参画意識改革が必要ではないか

→ あらゆる分野への男女共同参画の促進

（解決策・取り組み）

- ・イベント内容、方法について一層検討を図る。ターゲット、年齢層の再検討、女性対象の講座への男性参加
- ・小規模でのワークショップ（体験談）
- ・社会活動から立候補者へのロールモデルを作る
- ・企業訪問ツアー（女性活躍が進んでいる企業の紹介など）
- ・学区活動の更なる発展→高齢者の意識改革

<グループB>

（課題）

- ・仕事と家庭のバランスは取れているかもしれないが、地域とのかかわりが薄れてきている
- ・コロナを機に、地域（自治会など）の事業が無くなり、それが当たり前になってしまった
- ・自治会役員にもっと女性を増やしたい

→ 地域活動における男女共同参画の促進

（解決策・取り組み）

- ・地域との関わりにもっと若い世代が関心を持ち、地域活動に参加することで、役員になろうとする人が出てくる
- ・子どもや家族と一緒に参加できる活動を増やして、地域との関わりに若い方を巻き込む
- ・自治会の仕事が多すぎてなり手がいない、自治会役員の仕事の見直しも必要